

研究情報公開資料(オプアウト用)

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR23005
1 研究課題名	ペッサリー自己着脱指導における患者指導の再検討
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者看護部外来 看護師 増田洋子 (研究協力者 馬場智子 清水由紀子 水村優紀 手塚亜記)
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始: 院長許可後 ~ 終了:2023年8月6日 情報等調査期間 開始: 2022年10月1日 ~ 終了:2023年12月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	当院は骨盤臓器脱の患者さんにペッサリー保存療法を選択した場合は合併症予防目的で自己着脱を推奨しています。2021年8月から自費のペッサリー自己着脱指導看護外来を開設し、ペッサリー保存療法を開始する患者さんの不安軽減と満足度の向上・質の高い看護指導を目指しております。今回、ペッサリー自己着脱看護外来を受診された患者さんからいただきましたご意見をもとに、指導外来の内容を見直し、より良い指導に繋げていきたいと考えております。
5 研究の対象 となる方	2022年10月～2022年12月に当院の女性泌尿器科のペッサリー療法で受診された患者さん
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	当院女性泌尿器科外来を受診された患者さんにご意見をいただき、ご意見内容を調査・分析することで、より良い指導に繋げていきたいと思っております。 患者さんの診療録の内容よりデータ(下記調査項目)を抽出して集計・評価します。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類(項目)</u>	ペッサリー療法で受診された患者さんの業務改善アンケートでの回答(年齢、日常生活について、困っている事、指導の評価(実技とパンフレット))を調査します。上記項目はカルテ番号、生年月日、イニシャル等の個人を特定しうる情報は用いません。
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記2と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	四谷メディカルキューブ 看護部 手塚 亜記
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります

11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先所属・氏名(研究責任者あるいは窓口担当者) 連絡先所属・氏名 看護部外来 増田洋子 住所 千代田区二番町 7-7 電話・FAX 03-3261-0401(代表)

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。